

# 岐阜県木材利用推進協議会、 構成団体、地域支部等関係者会議を開催

## —— 新規事業の募集について ——

令和元年5月7日（火）構成団体会議、8日（水）地域支部等関係者会議が開催されました。主な協議事項は5月30日の総会議案について、木の日の要望活動について、今年度の活動事業についてであった。その中で、本年度より新規事業として森林認証材に関する普及啓発事業、予算20万円、地域支部からの公募で実施する地域活動活性化推進事業、予算90万円を採択した。

森林認証材に関する普及啓発事業については、東京オリンピック・パラリンピックの施設である国立競技場に森林認証材が使用されることになり、知名度、認識度が高まってきている。しかし県内の森林認証材は、岐阜県有林と東白川村の22,000haしかなく、また素材生産され加工流通される森林認証材はほとんど無い状態である。こうしたなかで、「伐って、使って、植えて、育てる」の一貫した流れを形成できる当協議会が、本年度より森林認証材に関して「使う」関係者に対する普及啓発活動の事業を実施する。

公募事業における新規事業である地域活動活性化推進事業については、当協議会の地域支部は9支部あり、その構成組織・活動等においてもそれぞれに特徴あるものになっており、それを活かした木材利用推進活動をより活性化す

る必要がある。そこで、地域の特色を活かした木材利用推進活動に寄与する事業を各地域支部に提案・計画してもらい、1～2事業を採択、事業実施、事業費助成を予定している。

また、毎年行なっている助成事業については、例年通り、木材需要拡大普及活動、親子ふれあい木工教室開催等に関する助成を行なう。

木推協会員、県木連会員、一般賛助会員、特定賛助会員（木材登録業者）の方で該当する活動を行なう企業団体で、助成を受けたい方は、藤沢、鍵谷までご連絡ください。

### <令和元年度 主な事業計画>

#### ○公募事業○

1. 地域活動活性化推進事業（新）
  - ①対象団体：木推協の地域支部団体
  - ②助成内容：地域の特色を活かした木材利用推進活動への助成
  - ③その他：応募等の詳細については、地域支部に7月末までに連絡通知します。
2. （公社）岐阜県緑化推進委員会等による助成事業
  - ①対象団体：木推協会員または、県木連会員、一般賛助会員（NPO法人、任意組合等に限る）。

②助成内容：木材需要拡大普及活動、親子ふれあい木工教室開催等に関する助成

3. 問い合わせ 県木連 藤沢、鍵谷まで  
(鍵谷)

## 「柱いらずハリーさん（木造平行弦トラス）」「ひのきんぐ」「火バリ」「東濃桧製材品」「岐阜県の産直住宅」を九州福岡市：九州ホームショー&ビルディングショー（R1.6.25～26）において展示普及活動！

### ——岐阜県木連開発商品、JAS構造材利用拡大事業もPR実施——

昨年度に引き続き、九州福岡市のマリンメッセ福岡において、九州ホームアンドビルディングショーで、6月26日（水）～27日（木）の2日間 展示普及活動を行ったので、その概要について報告します。

今回は、岐阜県木連が開発した製品である「柱いらずハリーさん」、「火バリ」と「ひのきんぐ」を中核商品として、岐阜県木材協同組合連合会の自前商品による展示と普及宣伝活動を展開した。また、岐阜県の東農桧産直住宅のPR活動も実施した。

そもそもこの展示会は、（一社）日本能率協会が主催して、まだ歴史が浅く今回で4回目開催である。農業関係の展示会と合同で開催されてきた経緯がある。

今回の展示会は、「九州アグロ・イノベーション2019」、「九州鳥獣対策・ジビエ活用展」、「九州猛暑対策展」、「九州観光・ホテル・外食産業展」との同時開催で、「第4回九州ホームショー」、「第2回九州店舗・商業空間デザイン展」、「第1回九州団地・マンションリノベーション総合展」、「第1回九州住宅リフォームEXPO」、「第2回九州トイレ産業展」の合同出展会となっている。岐阜県木材協同組合連合会は、「第4回九州ホームショー」の出展者であり、全国でも県レベルの木材団体が出展したのは岐阜県木連だけであり、「スギ」の本場九州への「東濃桧製品」の売り込みがきっかけであった。来場者人数は、2日間で5,000人程と地元九州地区の人が多いと思われる。

なお、岐阜県産直住宅協会の副会長である丸山充信様が、九州出張中に応援に駆けつけていただいた。  
(藤沢、田中)



県木連ブースの様子



岐阜県関連開発製品をPR



展示状況等